

特別点検の詳細について

原子炉压力容器の点検

安全確保の基本である「原子炉を止める」「原子炉を冷やす」「放射性物質を閉じ込める」機能を直接果たす原子炉压力容器について、熊本地震の影響がないことを確認した。

○原子炉压力容器内の点検

地震により脱落した部品など異物が原子炉压力容器の底部に落ちていないか、原子炉压力容器炉内構造物の変形がないかを、水中カメラを投入して確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。 【原子炉压力容器 1 基】

○制御棒駆動装置及び制御棒位置指示装置のコネクタの点検

原子炉压力容器の頂部に設置する制御棒駆動装置及び制御棒位置指示装置の通常の点検では切離しを実施しないコネクタ部について、目視にて変形、割れがないことを確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。

【コネクタ部 2 4 0 箇所】

○支持構造物の点検

原子炉压力容器の支持構造物、原子炉压力容器に 1 次冷却材配管で接続する蒸気発生器、1 次冷却材ポンプ及び加圧器の支持構造物全体について、目視にて外観上の有害な欠陥の有無、ボルト類の脱落、変形がないこと、また、他の隣接配管、ダクト、トレイ及び構築物等と相互干渉の有無などを確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。

【原子炉压力容器 1 基、蒸気発生器 3 基、1 次冷却材ポンプ 3 台、加圧器 1 基】

格納容器の点検

安全確保の基本である「放射性物質を閉じ込める」機能を直接果たす格納容器について、熊本地震の影響がないことを確認した。

○格納容器スプレイ配管の点検

格納容器に設置されている格納容器スプレイ系統のスプレイ配管が支持装置から外れていないこと、また、当該支持装置に変形、割れがないことを目視により確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。

【配管支持装置 4 9 7 箇所】

○格納容器貫通部の点検

格納容器外から冷却水を送水するための配管などが貫通する格納容器貫通部について、目視にて貫通部に変形、割れがないことを確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。

【貫通部 1 7 9 箇所】

使用済燃料ピットの点検

使用済燃料を安全に保管するための、使用済燃料の収納ラック及び使用済燃料ピットの冷却システムについて、熊本地震の影響がないことを確認した。

また、新燃料貯蔵庫についても、熊本地震の影響がないことを確認した。

○使用済燃料ピットラックセルの点検

使用済燃料ピット内に水中カメラを投入し、カメラ撮影映像にて使用済燃料を収納するラックセルの形状に変形、割れのないことを確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。【ラック1, 876箇所】

○使用済燃料ピット冷却システムの点検

使用済燃料ピットポンプ、冷却器の基礎ボルトについて、目視にて外観上の有害な欠陥の有無、ボルト類の脱落、変形がないことを確認した。また、使用済燃料ピット冷却システムの配管の支持装置について、目視にて外観上の有害な欠陥の有無、他の隣接配管、ダクト、トレイ及び構築物等と相互干渉の有無などを確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。

【ポンプ3台、冷却器3基、配管支持装置219箇所】

○新燃料貯蔵庫ラックの点検

新燃料貯蔵庫内にある新燃料を収納するラックについて、目視にてラックに変形、割れがないことを確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。【ラック128箇所】

低レベル放射性廃棄物保管容器の固縛状態の点検

固体廃棄物貯蔵庫に保管されている低レベル放射性廃棄物保管容器（ドラム缶）のうち、最上段のドラム缶がベルトによって固縛され、転倒を防止できる状態が維持されていることを目視にて確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。【固縛1, 390箇所】

ポンプ等基礎ボルト及び配管支持装置の点検

安全確保の基本である「原子炉を止める」「原子炉を冷やす」「放射性物質を閉じ込める」機能を持つ安全上重要な設備のポンプ等の基礎ボルトについて、目視にて外観上の有害な欠陥の有無、ボルト類の締め付けが確実に緩んでいないことを確認した。また、配管支持装置について、目視にて外観上の有害な欠陥の有無、他の隣接配管、ダクト、トレイ及び構築物等と相互干渉の有無などを確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。

【ポンプ等45台、配管支持装置5, 145箇所】

原子炉の安全確保の機能を持つ設備の作動試験

安全確保の基本である「原子炉を止める」「原子炉を冷やす」「放射性物質を閉じ込める」機能を持つ設備について、機器点検、組立後の最終的に機能を確認する作動試験において、各設備の運転状態（振動、異音、異臭の有無及びパラメータ指示値が適切であること）の確認や配管接続部からの漏えいの有無を確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。【作動試験31項目】

原子炉停止用地震計等の点検

○原子炉停止用地震計の点検

原子炉停止用地震計（原子炉停止用地震感知器及び原子炉停止用地震感知器から原子炉を停止させる回路への信号を送信するシステム）について、テスト信号

により、当該装置が原子炉を停止させる回路へ信号を発信することを確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。【原子炉停止用地震計 9 台】

○安全上重要な計装機器の点検

原子炉停止用地震感知器の信号を受け原子炉を停止させる計装機器（回路）について、テスト信号により、原子炉トリップ（停止）信号を発信することを確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。【計装機器 2 系統】

○広報用地震計の点検

広報用地震計について、センサテストにより、広報用地震計に異常がないこと及び当該装置が震度情報を伝送することを確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。【広報用地震計 3 台】

非常用電源装置や給水装置などのバックアップ設備の点検又は作動試験

非常用電源装置である大容量空冷式発電機及び給水装置である常設電動注入ポンプ並びにその他可搬の重大事故等対処設備について、作動試験にて運転状態（振動、異音、異臭の有無及びパラメータ指示値が適切であること）の確認や配管接続部からの漏えいの有無又は外観点検にて変形、割れのないことを確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。【バックアップ設備 2 5 4 台】

緊急時の通信に使用する通信機器の点検及び機能確認

重大事故等が発生した場合などの緊急時に、社内及び国や自治体などの社外関係機関へ迅速かつ確実に連絡するための通信機器について、目視にて通信機器の外観点検を実施するとともに、通話及び通信確認を実施した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。【通信機器 1 , 4 5 9 台】

モニタリングステーション・ポストの点検

発電所から放出される放射性物質の濃度や発電所敷地境界付近の放射線量（空間線量）を測定するためのモニタリングステーション及びモニタリングポスト等について、外観点検にて各部のネジの緩みや機能に悪影響を与える錆の発生や破損等が無いことを確認するとともに、検出器に標準線源を照射することにより、当該設備が適切な線量を示すことを確認した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。【モニタリングステーション・ポスト等 6 台】

総合設備点検

入念かつ十分な確認を行うため、1 次系設備、2 次系設備、電気設備、制御設備、建物等の設備全般について、総合設備点検として点検を実施した。

具体的には、運転している機器については、その運転状態（振動、異音及び異臭の有無）の確認を行うとともに、その他、配管接続部からの漏えいの有無、地震による変形・損傷の有無及び指示計器の指示異常の有無などを確認した。

また、建物等についても、コンクリート構造物の有意なひび割れ、剥脱の有無や鉄骨構造物の有意な変形の有無などを確認した。

総合設備点検を実施した結果、熊本地震の影響による異常は確認されなかった。

以上